

大分大学医学部附属病院 海外渡航(予防接種)外来

当外来は、「海外でのリスクを最小限に」をスローガンに、渡航先に合わせたワクチン接種やさまざまな情報提供を行います。ビジネスのグローバル化や海外輸送手段の多様化などで、海外への渡航者が増える一方、日本人は海外での病気に対する予防意識が低いため、感染症への罹患者が増えています。当外来ではそのような方を減らすための啓蒙活動にも力を入れていきます。

衛生環境の整った日本や欧米とは異なり、アジア・中近東・中南米・アフリカなどでは、日本では殆どみられなくなった感染症が依然として流行し、公衆衛生上の問題となっています。現在の日本人は、このような疾患に対して免疫力、抵抗力が極端に低下しているために、感染症に罹患する可能性が高くなっています。

すべての感染症にワクチンが存在するわけではありませんが、予防可能な感染症に対しては、罹患を避けるために渡航前のワクチン接種をお勧めします。

当外来で接種可能なワクチンは下記のとおりです。初診相談料・ワクチン接種・診断書作成などの費用は、医療保険の適用外ですべて自費診療となります。(料金は別紙一覧のとおり)

- ・ A型肝炎ワクチン(国産品)
- ・ B型肝炎ワクチン(国産品)
- ・ 破傷風トキソイド(国産品)
- ・ ジフテリア破傷風トキソイド(国産品)
- ・ 日本脳炎ワクチン(国産品)
- ・ 四種混合ワクチン(国産品)
- ・ 麻疹ワクチン(国産品)
- ・ 風疹ワクチン(国産品)
- ・ MRワクチン(国産品)
- ・ 水痘ワクチン(国産品)
- ・ おたふく風邪ワクチン(国産品)
- ・ 狂犬病ワクチン(国産品)
- ・ 髄膜炎菌ワクチン(国産品)

※また、マラリア流行地域へ渡航する方には予防内服薬(メファキン、マラロン)の処方や、高山病予防のための処方も可能です。

担当医 **西園 晃** (大分大学医学部微生物学教授)

(日本渡航医学会認定医療職、インフェクションコントロールドクター)

受診受付方法 受診方法は**完全予約制**ですので、外来受診予定日2週間前までに電話予約が必要です。下記担当に連絡してください。

連絡先：大分大学医学部附属病院医事課患者サービス係

電話：097-586-5250

診療予定日 平成29年9月15日(金)・9月29日(金) (10月以降は隔週金曜日)

診療時間 午後2時～4時

海外渡航外来医療相談料金一覧

1. 初診相談料 ※半年間内の再診は無料 3,240円(税込)

2. ワクチン・予防接種(1回につき)

(※金額は消費税込)

二種混合ワクチン(DT)	4,644円
四種混合ワクチン(三種混合不活性ポリオ)	10,422円
風疹ワクチン	6,274円
麻疹ワクチン	6,264円
麻疹・風疹二種混合(MR)ワクチン	9,774円
日本脳炎ワクチン	3,866円
おたふくかぜワクチン	4,785円
水痘(みずぼうそう)ワクチン	6,513円
髄膜炎菌性髄膜炎ワクチン	23,000円
A型肝炎ワクチン	6,480円
B型肝炎ワクチン	6,282円
狂犬病ワクチン	12,960円
破傷風トキソイド	1,620円

(※ワクチンはすべて国産品)

3. 英文証明書または英文診断書料 (和文も可) 5,400円(税込)